

職員ほのぼの日記

坂本香織 入職2年目



我がふるさと、秋田。離れて暮らす身としては、県外で秋田の情報を発信することで、少しでも足を運ぶ人が増えたら嬉しい。というわけで、今回は秋田市の象徴でもある「太平山」をご紹介します。自分、高校時代は登山部でしたから...



登山部に入って初めて登ったのが太平山。山頂の山小屋で「TOTTO便器の歌ダンス」を踊ったことと、布団の妖怪をやっつけるという演劇を英語でやったのを覚えている(女子高のノリだが、一緒に泊まっていた他校の男子には全くもって受けなかった)。まだ雪の残る、四月の山行だった。下山は吹雪。足を滑らせた瞬間に味わった、白い闇に吸い込まれていくような恐怖は今でも忘れられない。身近で、時に厳しい秋田市の象徴。秋田市を観光する際はぜひその雄々しい姿を目に焼き付けてほしい。

千葉に来てからいくつか関東の山に登ったけれど、時々、無性に、あの険しくて温かい秋田の大自然が恋しくなるのである。



左:余談参照(笑) 右:筆者

生活介護 製品紹介

クリスマスに彩りを

期間限定のクリスマスキャンドルが出来上がりました。クリスマスパーティーに彩りを添えてみませんか。ストロベリーやアップルの香りをつけたアロマキャンドルが人気です。

すべて一点ものです

子どもたちに好評のお花ゴム。新たなデザインが加わりました。ブックカバーや来年の干支であるサルやマスケットも販売しております。

季節の挨拶

紙の質感を生かした商品をひとつひとつ丁寧に仕上げました。年賀はがきやポチ袋など、新年を迎えるにあたり定番商品を取りそろえております。



第5回 外部研修報告

Table with 3 columns: Date, Training Content, Participant. Includes entries for 6/2, 6/8, 6/29-30, 7/16, 7/27-28, 7/29-30, 8/6-7, 8/19, 8/31, 9/10-11, 9/14-15, 10/30.

社会性とコミュニケーションの力を育てる

支援員 小島哲己

コミュニケーション特性の細分化や伝達のノウハウ・表情認知についての講義を受講しました。6つの講義の中で、東京大学先端科学技術研究センター教授のテクノロジーを用いた支援の講義は他の講義と比べて特出して興味をひくものがありました。特別なツールではなく携帯や電卓などどこにでもある「アルテク」を使って出来ない事や苦手な事を補っていく発想はとても素晴らしいと思えました。今後日常支援の中で生かしていきたいと思えます。

ウィンターコンサートのお知らせ

平成27年12月12日(土)の午後、当センターにてウィンターコンサートを開催いたします。外部より演者をお招きする企画や、利用者による発表と自主製品の販売などを予定しております。皆さまのご来場をお待ちしております。



編集後記

自分自身、普段よりカメラを触ることや写真を撮ることが好きなので、「広報委員」では、みんなが生き生きと活動をしている姿を伝えることができた良いなと思っております。今号を自分の中での「OPENING SALVO(号砲を上げる)」という意味に捉え次号に繋げていきたいと思っております。

きらりあ通信

浦安市障がい者福祉センター

平成27年11月発行

〒279-0042 千葉県浦安市東野1-8-2 TEL.047(350)8770 FAX.047(350)8766 E-mail: urayasu.keisin@com.home.ne.jp ホームページ: http://www.keisinen.or.jp/urayasu/

編集/発行 浦安市障がい者福祉センター 広報委員会



日々の様子を随時更新しています

みんなを笑顔に テーマは「浦安」



~きらりあ祭 2015~



なる子供たち、射的的に当たった時の歓声、カーリングのストーンの行方を見つめる親子など、楽しい時間を思い思いに過ごす光景がたくさん見られました。何を食べようか迷ってしまったり、たくさんのお店がありました。カレーや焼き鳥、ご当地グルメのべかやきそばには長蛇の列。クッキーやラスクの他、和菓子の販売もあり、早々に売り切れるものもありました。



オープニング! 祭りの始まりです

今年「浦安」がテーマ。参加された皆さん一人ひとりに浦安の活気を感じていただけたいと思います。来場者も800人を超え、大盛況のうちにフィナーレを迎えることができました。

抜けるような青空が広がった9月19日(土)。浦安吹奏楽団によるオープニング演奏によりきらりあ祭が始まりました。お神輿の入場につき、浦安太鼓連の力強い演奏が始まるとメイン会場全体が祭りの雰囲気になりました。「ソイヤー」の掛け声が始まる生活介護・リズムカルクラブのダンスは会場からたくさんの方の拍手をもらい、見ている皆さんも一緒に体を動かしてくれるほど盛り上がりしました。トリを飾ったのが「輝貌TEAM-YOSAKOI」による踊りです。センターの利用者もメンバーとなり、お揃いの衣装で勇ましく踊る姿に会場みんなが見とれていました。ゲームコーナーでは、飛行機作りに夢中



初めての鉄板焼き



家族や友人、職員と過ごした暑い夕べの一時は皆の良い経験と思いい出になったことでしょうか!!



### 暑さを吹き飛ばせ!

～生活介護 ファミリーイベント～

8月7日の(金)に生活介護では、家族参加型ファミリーイベントとして納涼祭を実施しました。一度、帰宅して18時からの開始、服装は自由でしたが浴衣に着替えて参加した人もいました。

まずは職員、ご家族の方と一緒に焼きそばを一緒に焼き、その後は具だくさんの焼きそばをみんなで食べました。トングを手にして焼きそばを鉄板で焼いたことは貴重な経験になったことでしょうか。

お腹が満たされた後でセンター夏場恒例のかき氷! 思い思いのシロップをかけて食べました。一段落したところで駐車場へ出てスイカ割り大会。

思ったよりもスイカが硬くて真つ二つには割れませんでした。が、ヒビの入ったスイカを割り、食堂に戻って食べました。スイカを食べ終わった頃には、19時を過ぎ陽もすっかり落ち

少し肌寒い日になってしまいました。そんな寒空の中22人も利用者が参加しました。スイカの的になかなか当たらず苦戦している人もちらほら。ちょっとずるをしてちょっとだけスイカが見えちゃって:というエピソードもありながら見事に割ったスイカを皆でおいしく頂きました。浦安09のメンバーは1か月前からイベントを成功させる為に準備してきたおかげで、無事終了することが出来ました。浦安09メンバーの皆さんお疲れ様でした。

### 夏だ! スイカ割り大会だ!

～就労・イベントサークル～



就労継続支援B型、利用者自主サークル浦安09主催のスイカ割り大会が8月28日(金)に開催されました。



『あと一歩前だよ!』



『冷たくて美味し〜』『もっと食べた〜い』

### 『小型家電は宝の山! ?』

～リサイクルの一端を担って～



時にはこんな大物も...



市内をまわって回収中

今年度より新たな受注作業として「使用済小型家電リサイクル」の回収・解体・納品を行っています。浦安市役所や市内の公民館等に設置されている回収BOXをまわって電化製品を回収し、工具を使って細かく解体します。電化製品の中にはリサイクル可能な希少金属(レアメタル)等が含まれており、その部品を細かく仕分けしてクリーンセンターに納品しています。解体には時間と手間がかかりますが、浦安市のゴミの減量化・再資源化の一端を担って、日々頑張っています。

# あしたばカップ 2015



秋晴れの10月23日(金)、浦安市運動公園総合体育館にて「あしたばカップ」を開催しました。今年度も事業所の垣根を越え、赤・青・黄の3チームに分かれて様々な競技で白熱した戦いを繰り広げます。前回のあしたばカップから始まった「島渡り」や「さいころりん」など昨年の経験が活かされる競技を始め、新たに「大玉コロコロ」など保護者や支援員も一緒に参加しての競技もあり、手に汗握るシーソーゲームに応援席も大興奮。点数が映し出される大型スクリーンにみんなの目も釘付けです。そして今回の注目競技は「ダンシング玉入れ」。ダンスと玉入れが融合するルールに最初は戸惑っていましたが、いざ玉入れが始まるとカゴをめがけて一心不乱。入った玉を数えている間は皆がドキドキしながら結果を見守り、結果が発表されると飛び跳ねて喜びを爆発させました。戦いの合間、あしたばカップのもう一つのお楽しみがセンターのお弁当。から揚げ・ハンバーグ・焼き魚・卵焼き・デザートなどボリュームたっぷりの特製弁当を頬張り、午後の部へのエネルギーを充填しました。

各チーム応援にも熱がはいります! 『応援合戦』 数々の競技を経て、クライマックスの「三色対抗リレー」では、各チームの気持が一つになり、仲間の声援に背中を押されて全員でバトンをつないで走り切りました。アンカーがゴールテープを切った瞬間、会場にはひととき大きな歓声が鳴り響きました。最後の結果発表では歓声や悔しが声など様々でしたが、会場内は精一杯頑張ったという爽やかな笑顔でいっぱいになりました。



沢山入れ〜! 『ダンシング玉入れ』



クライマックスでまさかの展開?! 『三色対抗リレー』



今年の優勝は黄色組!



着実に一歩ずつ『島渡り』



後ろまで早く送って〜! 『大玉コロコロ』



ちらかしたのは誰だ〜! 『整理整頓』



ガリガリ君が出るかな〜『さいころりん』